

2016/2017年度 第 6 回常任委員会 議事次第

日 時 2017年2月26日 ( 日 ) 13:30-17:15  
 会 場 筑波大学東京キャンパス  
 出 席 者 (敬称略)

項番	役職	氏名	担当小委員会 (◎ 委員長/ ○ 副委員長/ ◇ 主担当)	担当WG長	所属 地域G	出欠 1=出席 0=欠席
1	委員長	呑 海 沙 織	大会		東京	1
2	副委員長	加 藤 晃 一	広報○		千葉	1
3	副委員長	大田原 章 雄	組織◇	会員組織	千葉	1
4	常任委員	赤 澤 久 弥	大会◎・会計◇・会費◇		京都	1
5	常任委員	上 野 友 稔	会計		東京	0
6	常任委員	江 沢 美 保	大会・広報◎		東京	0
7	常任委員	北 川 正 路	編集		東京	1
8	常任委員	鈴 木 正 紀	編集◎	出版物管理	埼玉	1
9	常任委員(通信)	長 坂 和 茂	会費		京都	0
10	常任委員	西 脇 亜由子	研究◎・編集		東京	1
11	常任委員(通信)	野間口 真 裕	会費		京都	0
12	常任委員	山 下 泰 史	広報・組織		東京	0
13	常任委員	和 知 剛	大会・編集○		点在	1
14	事務局長	上 村 順 一	大会・研究・事務◎	全国大会	東京	1
15	事務局(出版担当)	市 村 省 二	出版◇		東京	0

[小委員会略称凡例] [今年度設置WG]  
 大会 全国大会小委員会 全国大会WG  
 研究 研究企画小委員会 会員組織WG  
 編集 編集小委員会 出版物管理WG  
 広報 広報小委員会  
 事務 事務局  
 出版 事務局出版担当  
 会計 事務局会計担当  
 会費 事務局会費徴収担当  
 組織 事務局組織担当

**9**

- 配付資料
- 1.1 第48回全国大会(京都大会)実施概要(案)
  - 1.2 第48回大図研全国大会(京都大会)スケジュール(2017年3月～9月)
  - 1.3 第48回全国大会(京都大会)予算案
    - 2 出版部からの報告
  - 3.1 会費徴収担当報告\_20170226\_口座状況20160701\_20170220
  - 3.2 地域グループ振込予定額(2016年7月～2016年12月振込分)
  - 3.3 会費徴収業務に関する現状について
  - 4.1 『大学図書館問題研究会誌』執筆要領(案)
  - 4.2 『大学図書館問題研究会誌』編集マニュアル(案)
  - 4.3 【参考】大学図書館問題研究会誌 投稿規程
    - 5 大図研Webサイト 運用ルール(案)
  - 6.1 [新]入会案内に盛り込むべき事項一覧(案)
  - 6.2 会員情報の受付に係る改善提案
  - 6.3 大図研封筒ラベル案
    - 7 データベース日本書籍総目録校正案

司 会 呑 海 沙 織  
 記 録 上 村 順 一  
 話題提供 北 川 正 路 次回話題提供 和知 剛  
 次回開催 2017年3月26日 ( 日 ) 13: 30-

- 1 報告事項
- 1 1 小委員会・事務局
- 1 1 1 全国大会小委員会  
(担当: 赤澤)  
1)大会実施案(附: 準備スケジュール)及び大会予算案  
[→資料1.1/1.2/1.3]

次の全国委員会の資料として作成。

個人名は出さない。4.4。

共催はしない方向で。

学生バイトは特に何も打診等していない。

メンバが足りないからか、協働することに、今後のこともあり。あるいはミックス。

平面図に定員を記入してほしい。

分科会の割り付けは直前まで不可。

いつまでにfixか。4月に部屋はリリースする予定。

展示は廊下で? 展示は日曜日だけ。

物品販売で引っ込める部屋はR207か。

学生バイト。担当未定。→慎重に考える必要がある。ボランティアか。実質な業務をしてもらう訳ではない。

→運営に関わって貰うのはよい。ボランティアがよいが場合によってはアルバイト。自主企画に関わるのでよいか。

→運営委員で諮り、全国委員会で審議する。

堤さんの展示

→受諾でよし。

→什器・電源等の大図研側必要物品を要確認。

→どのくらいの規模・面積になるのかを要確認。

ホテル。遠くて安い・近くて高い。金曜日の晩から月曜日の朝。

→20max。半分が喫煙部屋。

→ルビノ京都堀川を選択する。

→実行委員に通知の後、全国委員会にお知らせ。

→実行委、全国委、その他の優先順位で。

→残が出たら、全国委員会外にも解放する。

→ホテルの担当も設定する。

PCの貸出

→未確認。借りられないならば分科会担当者に用意をアナウンス。

→分科会担当にPC用意をアナウンス。

コピーカードは大学生協の汎用品。

予算

・収支を合わせる

・通信費は出版会計部分を一般会計に盛り、備考に内訳をかく。

- 1 1 2 研究企画小委員会  
(担当: 西脇)  
1)DOC進捗状況について
- 1 1 3 編集小委員会  
(担当: 鈴木)  
1)会報  
1-1)各号の進捗状況

- 1月号(担当: 鈴木正紀)
  - ・特集: 大図研、南から北から
  - ・2/20に責了、16p構成
  - ・3/2発送予定
- 2月号(担当: 和知 剛)
  - ・巻頭言: 山下泰史
  - ・特集: 大学図書館のキャラクター戦略
  - ・初校校正中
- 3月号(担当: 鈴木正紀)
  - ・巻頭言:
  - ・巻頭言: 中島慶子
  - ・特集: 管理職の仕事: 私はこうしている(仮)
    - 江川和子(筑波大学・部長)
    - 小野 亘(東京学芸大学・課長)
    - 田口哲郎(大東文化大学・部長)
    - 鈴木正紀(文教大学・館長補佐/課長)
  - ・関東地域グループ合同例会報告(友田暁子: 千葉地域G)←間に合わなければ4月号
- 4月号(担当: 大阪地域グループ)
  - ・巻頭言: 未定
  - ・特集: オープンカレッジ
    - 講師未定のため、原稿依頼まで至っていない。
- 5月号(担当: 京都地域グループ)
- 6月号(担当: 和知 剛)(大会議案書号)
- 7月号(担当: 東京地域グループ)
- 8月号(担当: 兵庫地域グループ)
- 9月号(担当: 北海道地域グループ)
  - ・特集テーマの検討を開始したところ。各館・各地域で自主的に活動している勉強会等の事例を集めることを考えている。
- 10月号(担当: 西脇亜由子・北川正路)(大会フラッシュ号)
- 11月号(担当: 兵庫地域グループ)
- 12月号(担当: 鈴木正紀)(大会記録号)

## 2)会誌

42号掲載予定の昨年の全国大会シンポジウムの文字起こし作業終了。鈴木のほうで校正作業を進める。

### 1 1 4 広報小委員会

(担当: 江沢)

1)Web&SNS報告(1/23-2/20)

<グループNEWS>

・グループNEWS【電子版】12/15-1/14(1/31送信)

・1/15-2/14の情報を全国委員に依頼(2/18送信)

<Web>

- ・会報12月号刊行, 目次情報更新(2/3)
- ・活動日誌は適宜更新(各支部からの情報入り次第アップ)

<SNS>

- ・Twitter: 投稿976件(8件投稿), フォロワー733(+10), リツイート7, いいね(お気に入り)6
- ・Facebook: いいね314(+0), 投稿8件(見た人1423, いいね! 68)

1 1 5 事務局

(担当: 上村)

1)事務局業務進捗報告

- ・2017-02-09(木) 入会案内20部広島地域グループに送付

1 1 6 事務局出版担当

(担当: 市村)

**[→資料2]**

1 1 7 事務局会計担当

(担当: 上村)

1)振込関係報告

- ・2017-02-25(土): 会報12月号分クイックスから請求書受領。近々入金。

1)事務局一般財政口座の新規開設(承前)

2017-02-25(土)にゆうちょダイレクトの開設申請を実施予定。

ゆうちょダイレクトの開設確認後, 原稿の一般財政口座から全額振り替え予定。

1 1 8 事務局会費徴収担当

(担当: 赤澤)

1)現況

**[→資料3.1/3.2/3.3]**

3.1は何を表した資料か

→口座に入ってきている資料

→全国委員会には不要

→むしろ7/1以降の金銭の出入りをまとめる

3.2

→のべ人数の意味→何年分を振り込んだのかの記述がないと意味がない。

会費納入率は前年度からと今年度を分ける。

今年度はいる。地域別か全体か。

→地域別は地域イベント時に呼びかけをするのであればいる。

→前年度はいる。

助成金は一般財政から

1 1 9 事務局組織担当

(担当: 大田原)

1 2 ワーキンググループ

1 2 1 全国大会WG

(担当: 上村)

なし

1 2 2 会員組織WG

(担当: 大田原)

なし

1 2 3 出版物管理WG  
(担当: 鈴木)  
なし

1 3 その他  
なし

(次ページへつづく)

- 2 審議事項
- 2 1 前回常任委員会からの継続審議事項
  - ・[全国大会小委] 京都大会の全体の構成, 予算, web, 全体役割分担
  - ・[編集小委] 研究会誌執筆要領検討
  - ・[全員]「大学図書館問題研究会」呼称問題検討
  - ・[全員] 五十周年記念事業(2020年)検討
- 2 2 第3回全国委員会の報告事項・審議事項まとめ
  - ・[報告]各小委・各WG・地域G・研究G
  - ・[審議]全国大会状況・分科会担当

報告事項を照会する

審議事項

会費回り

分科会の枠, 担当, 全体スケジュール

シンポジウム, 記念講演は京都地域Gでやる枠組み

呼称 総会にかけるかどうか,

五十周年記念

記録 記録誌をどうするか

- 2 3 小委員会・事務局
- 2 3 1 全国大会小委員会
  - (担当: 赤澤)
  - なし

大会口座の新設をせよ

- 2 3 2 研究企画小委員会
  - (担当: 西脇)
  - なし

研究Gの振込

- 2 3 3 編集小委員会
  - (担当: 鈴木)
  - 1)会報
  - なし

2)会誌

・研究会誌執筆要領

**[→資料4.1]**

図表に一連番号

→図は↓, 表は上, 図表で数値分ける

・研究会誌編集マニュアル

**[→資料4.2/4.3]**

・研究会誌Webサイト変更について

**[→資料4.4]**

- 2 3 4 広報小委員会
  - (担当: 江沢)
  - 1)ウェブサイト運用ルール(案)について
  - [→資料5]**

常任委で決定したと回答  
全国委にかける

### 2 3 5 事務局

(担当: 上村)

1)(新)入会案内に盛り込むべき事項

[→資料6.1]

2)新規入会者の手続きを含む、会員情報の受付に係る改善提案

[→資料6.2]

組織担当へ。

2)(新)封筒の作成

[→資料6.3]

### 2 3 6 事務局出版担当

(担当: 上村)

1)データベース日本書籍総目録のデータ校正について

①提案

・標記データベースに登録されている大図研および大図研シリーズのデータについて、別紙のとおり更新したい。

・更新内容は以下の通り。

a)発行所情報および担当者情報の変更。

b)シリーズNo.22～30を「長期品切」に変更。

c)シリーズNo.31の書籍情報を追加。

②提案補足

・No.31奥付の発行所の記載は「大学図書館問題研究会出版委員会」。連絡先は事務局のそれ。

・発行所および担当者の連絡先は出版部のそれに統一したが、No.31の奥付および前例に従って、事務局の連絡先を記載することも考えられる。

・『日本書籍総目録』のB/Nを調査したところ、発行所名簿には1995年版までは出版部の、1996年版以降は事務局の情報が記載されている。

・No.30までを「長期品切」にしたのは、シリーズの保存年限が「5年」であることによる。

注: 実際の状況はNo.22,24,26-31在庫あり(2016/2017年度第1回常任委員会の報告資料参照)。

・No.31は、2018年4月に「長期品切」に変更する予定。

・No.22～30の本体価格は、正しくは@926円であるが、修正しない予定(長期品切の書籍はBooks.or.jpには表示されないため)。

③その他

・データ更新について、a)b)は校正用ゲラの該当箇所を赤字で修正し、書協の担当者に郵送予定、c)はウェブ入稿の予定。※a)b)を郵送としたのは、ISBNが付与されていない書籍はウェブ入稿によるデータ更新が行えないため(書協にも確認済み)。

[→資料7]

### 2 3 7 事務局会計担当

(担当: 上野)

[なし]

### 2 3 8 事務局会費徴収担当

(担当: 上野)

[なし]

2 3 9 事務局組織担当  
(担当: 大田原)  
[なし]

2 4 ワーキンググループ  
2 4 1 全国大会WG  
(担当: 上村)  
[なし]

2 4 2 会員組織WG  
(担当: 大田原)  
[なし]

2 4 3 出版物管理WG  
(担当: 鈴木)  
[なし]

2 5 その他  
2 5 1 常任委員会オブザーバ募集  
2 5 2 海外図書館ツアー  
2 5 3 その他

以上